

令和3年

第12回新温泉町教育委員会会議議事録

(令和3年12月24日開催)

新温泉町教育委員会

令和3年第12回新温泉町教育委員会会議録

1 日 時 令和3年12月24日（金）午前9時45分～午後0時40分

2 場 所 サンシーホール浜坂 図書室

3 出席者 西村教育長

（委員）宮口教育長職務代理者 中村教育委員 山本教育委員 阪本教育委員
（事務局）中島こども教育課長 谷淵生涯教育課長、樹岡こども教育課参事
吉田こども教育課長補佐兼教育総務係長

4 会議録署名委員 中村教育委員 阪本教育委員

5 傍聴者 0人

6 議 事

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 前回会議録の承認

日程第4 教育長報告及び所管事務報告

日程第5 協議事項1 教育委員会の学校園等訪問の総括について

日程第6 協議事項2 浜坂地域の認定こども園の整備のあり方について

日程第7 次回新温泉町教育委員会日程について

開会 午前9時45分

○西村教育長 皆さんおはようございます。冬至も過ぎまして、少しずつ日が長くなっていくのかなと思っておりますが、次の日曜日から大雪になるというようなことも予報で言われております。去年のようなことがないように願っているところです。また、本日は小・中学校が終業式ということで、いい天候の中で終業式、2学期を終えられますし、2学期は大きなこともなく、無事に各学校が終えられることをうれしく思っています。これもひとえに先生方、それから保護者の皆様、地域の皆様が子どもたちのことを見守っていただいているおかげだと思っております。今日も教育委員の皆様にもいろいろご意見をいただき、そのことを生かしながら新温泉町の教育に生かしてまいりたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、日程第1の会期の決定についてです。本日の正午までの1日間としたいと思いますが、ご異議ございませんか。（「はい」の返事有り）異議なしということで進めさせていただきます。次に日程第2の会議録署名委員の指名ですが、宮口委員と中村委員をお願いいたします。次に日程第3の前回会議録の承認を宮口教育長職務代理者をお願いいたします。

- 宮口教育長職務代理者 簡潔に正確に記載されていたことを報告します。
- 西村教育長 ありがとうございます。それでは、日程第4 教育長報告及び所管事務報告に進めさせていただきます。先ず私のほうから教育長報告をさせていただきます。（別紙「教育長報告」及び議事日程資料1 ページを説明）
- 西村教育長 以上で報告を終わります。教育長報告について何かございましたらお願いいたします。無いようですので次に進めさせていただきます。こども教育課の所管事務報告をお願いします。
- 中島課長 （議事日程資料2～6 ページを説明）
- 吉田課長補佐 （別冊資料を説明）
- 西村教育長 こども教育課の所管事務報告について説明が終わりました。何かございましたらお願いいたします。山本委員、お願いします。
- 山本委員 点検・評価についてですが、これには回数ごとにこういった報告があり、こういう議案があってという書き方がしてあるんですけど、今回の教育振興基本計画の改定に合わせて、それに沿った評価に替えていきたいという説明がありましたが、僕もそのほうが良いと思います。毎年、基本構想が出て、そこにいろんな取組や狙いが書いてあるので、そちらを評価されるほうが教育委員会の評価としては良いと感じさせてもらいました。今は過渡期ということで理解させていただきます。内容についてですが、6 ページでは文章が途中で切れているところがあったり、8 ページでは改行がおかしかったり、単語の書き方や文章表現が統一できていなかったり、そういったところは精査する必要があると感じました。
- 西村教育長 ありがとうございます。整理して再度報告させていただきます。ほかはよろしいでしょうか。山本委員どうぞ。
- 山本委員 学力・学習状況調査の分析結果が出ていて、簡潔によくまとめられているなどと思って読ませていただきました。この中に、令和の時代における学校のスタンダードとして「スタンダード5」をやっていくっていう、新温泉町の学校は授業の中でこういったことを大事にしてやっていくということがここに明記してあって、

良いことだなと思って見たんですけど、これを1時間の授業の中でやっ払いこうとされているのか、1時間の中ではちょっと無理があるから、単元の中でちりばめていきながらやっ払いこうとしておられるのか、その辺はどうなんでしょうか。

○西村教育長 樹岡参事お願いします。

○樹岡参事 そのことに関しましては、スタンダードということで基本スタイルということになりますので、必ず1時間に全てを入れなければならないということではありません。

○西村教育長 山本委員。

○山本委員 新温泉町の子どもたちの学力を上げていくために、どこの学校でもこれを基本にしてやっ払いこうという取組でとってもいいなって思っています。ぜひ来年度の学校訪問ではこういったことが反映されてる授業を見せていただけるように校長会などをご指導をお願いします。

○西村教育長 ありがとうございます。よろしければここで休憩を取らせていただきます。

***** 休憩 午前10時50分 *****

***** 再開 午前11時00分 *****

○西村教育長 再開します。生涯教育課の所管事務報告をお願いします。

○谷渕課長 (議事日程資料 7～16ページ及び別冊資料を説明)

○西村教育長 生涯教育課の報告がありました。何か、ご質問等ありましたらお願いをいたします。中村委員。

○中村委員 移動図書館のことなんです。移動図書館を通知はしていただいているんですが、なかなか10数分刻みで各地区を回ってくださっていて、その日のその時間ということになると覚え切れない方がほとんどではないかと思っています。貴重な機会ですので、ぜひ地域の高齢者から子どもさんまで使っていただけるとすごい効果が生まれてくるのではないかと思うんです。その周知を、区長さんあたりに協力を依頼するようなことで、周知の一步前進になるかなと思うんです。例えば、前地区はこの前図書館の方に来ていただいて、絵本の面白さっていうものを話していただいたんですね。それによって移動図書館の活用をもっとみんなで盛り上げよ

うってということになり、今朝も地区放送をして、時間の事前になるともう1回放送して、一人でも多くの方に本を手にとってもらうということが習慣づいたらいいなと思ってみんなで話し合ったりしたんですけども、誰かが借りましょうよっていう声があるかないとでは、違うと思うので、ぜひ周知がさらに進むような取組が加わればありがたいなと思いますし、本の文化の向上にもなると思っているので、考えていただければありがたいです。

○西村教育長 谷淵課長、どうですか。

○谷淵課長 移動図書館はいろんなところを回っているんですけど、本当に利用がなかなか難しいという実情ありまして、中村委員が言われたとおり、前地区の取組についてはとてもありがたい取組だと思っています。ありがとうございます。今いただいたご意見を参考にしまして、移動図書館は行くだけじゃなくて交流にもつながるといふところもありますので、どういう周知をしたら地域の皆さんにご利用いただけるかというのを担当と協議して周知していきたいと思います。雑誌を昨年まではあまり載せてなかったんですけど、今年はちょっと増やしたりしておりまして、雑誌につきましては前年度より62.9%とかなり多くの冊数をお借りいただいております。また、いろんな工夫をしまして、移動図書館を利用していただけるように検討していきたいと思います。

○西村教育長 中村委員。

○中村委員 今、例えば各地区で高齢者が百歳体操をやっていますよね。そういう機会も活用していただいても良いのではないかとも思ったりします。

○西村教育長 谷淵課長。

○谷淵課長 ありがとうございます。いろんな団体を活用するというのも本当にいい効果的な方法だと思いますので、参考にさせていただきます。

○西村教育長 そのほかはいかがでしょうか。阪本委員

○阪本委員 確認になるんですけど、昨冬に大雪の警報が出なくて大変な大雪のときがありましたよね。それで、子どもたちが登校したような形があったんですけど、大雪のときに登校することについての判断は校長先生がされるようになってますよね。去年の大雪のときに、これは外を歩いてはいけないなっていうような状態だったんですが、ああいうときにも校長先生が判断されることになっているんでしょうか。どういう動きになるのかを確認させていただきたいんですけど。

○西村教育長 樹岡参事。

- 樹岡参事 今お話しがありました学校を臨時休業にするかどうかの最終判断は、学校長になります。ただ、昨年度、12月ですね、大雪が降ったときに、結構雪が降っているのに警報が出ないとか、そんな時間帯があったのも事実です。その辺りは学校長が最終的な判断はするんですけども、去年の段階でも教育委員会に相談をいただいた校長先生もおられました。なので、警報が出たらもちろん臨時休業という基準はあるんですけども、それ以外も校長だけに任せるのではなくて、教育委員会事務局としても連携は図らせていただきたいと思います。
- 西村教育長 そうですね。警報が出てもいいかなっていうような降りのときに警報が出てないことも結構ありまして、その辺りでいろいろ相談しながら実際に早く帰らせたケースもありました。
- 阪本委員 あと、バス通の生徒さんがあの日とても怖い思いをされたみたいで、そういうこともあって、できるだけ早めに、無理な登校のないように判断できたらいいなと思うんですけど、雪の状況とか交通の状況っていうのはその地区でないと分からないですよ。
- 西村教育長 校区も広いですからね。樹岡参事。
- 樹岡参事 学校を臨時休業にした場合、ただ単に学校が休みになるだけではなくて、その子どもたちを安全に帰していくっていうことも当然伴いますので、その辺りはバスの調整は事務局も入りながら調整をさせていただきました。また、バスが運行するということはバスから安全に降ろす必要がありますので、地区によってはこやかクラブの連携であったり、その連携の中に区長が入るとか、そういった地区があるかも分かりませんが、その辺りは各地区で責任を持っていただいて、子どもの安全安心な登下校に努めていただくようには周知を図っていきたいと思います。
- 西村教育長 安全が最優先ですので、地区の状況はこちらができるだけキャッチしておかないといけないなと話をお聞きしながら感じました。ほかはよろしいでしょうか。では、生涯教育課のほうは終わりにしたいと思います。続いて日程第5の協議事項1 教育委員会の学校園等訪問の総括について に入らせていただきたいと思います。（別冊資料を説明）
- 私からの報告は以上です。ご意見をいただけたらと思います。宮口教育長職務代理者。
- 宮口教育長職務代理者 園の関係になりますが、今副園長がいない状況で全て園長

が決めるような形になっている。現状では3園の園長先生が連携して進めている状況もあるとは思っているが、各園に園長を補佐する職員が必要ではないかと感じています。

○西村教育長 今後に向けてというところでも上げさせていただいておりますが、大変大きな課題だと思っております、何かいい方法、どういう手だてがあるのかということ課の中では話をしております。現時点では事務職を各園に配置しているというようなことも一つの手立てとして行っているところです。

○宮口教育長職務代理者 事務も結構大きい仕事の一つですから、それはそれなりに効果はあるんですけども。学校でいえば校長がいて教頭がいて、校長は教頭に相談ができる、任せられるということでもうまく歯車が回ってくるだけけれども、今の園では全て園長にかかってくることになるので、精神的にも肉体的にも大変だろうと思います。あと2年経つと50代がいなくなる状況もあるので、早く何とか手だてをしなければならぬなということを感じますね。

○西村教育長 はい、本当にそのとおりだと思っております。山本委員。

○山本委員 各園の保育の内容については教育長さんが幼児教育の大切さを常々言っておられるので、生きた実践研修だとか、力量とか保育内容はどんどん上がっているんだろうと思うんですが、今宮口職務代理者が言われたとおりで、園長さんは早朝保育から延長保育まで、もう12時間以上みっちり園におられて、さらに土曜保育にも出られているかとも考えると、職員だけに任せることではないと思う。働き方改革が言われる中で、どこの認定こども園でも園長さんはこんな勤務をしているのかなという疑問を持っています。他市町ではどんな様子で園長先生が勤務しておられるのか、教えていただければと思います。とにかく肉体的にも精神的にも軽減してあげられる方法を、例えば、指導主事の先生に現場に出向いていただいたり、辞められた方に力を貸していただいで週に2回でも3回でも派遣するっていうことも、園長の負担感は全然違ってくると思います。本当に大変なご苦労だなというのはすごく感じました。

○西村教育長 樹岡参事。

○樹岡参事 今、山本委員からご意見いただきまして、すぐ対応できることにつきましては、例えば認定こども園、経験のある指導主事がありますので、指導主事に週明けからでも小まめに行っていただきながら、園長先生のサポートを充実させていきたいと思っております。

○西村教育長 中島課長。

○中島課長 人事の関係で副園長とか役職職員の配置の話があったんですけども、基本的に公務員の職務職階につきましては、経験年数に応じて定められておりますので、その経験年数に達しないとそのポジションに上げられないというのが基本にございます。その範囲の中で役職を上げながら責任を持って職務に当たっていただくということになります。そうした中で園の体制も十分これからは整備していきたいという思いでありますので、ご理解を賜りたいと思います。

○西村教育長 その辺、総務課とも協議をしながら進めていきたいと思います。中村委員、お願いいたします。

○中村委員 2点すごく気になったことがあります。1点は、スクールアシスタントについてです。アシスタントの方々が、先生方がこうあったらいいとか、これをこうしたほうがいいんじゃないかとか、みんながその課題に気づいてくれたらいいなど、いろんなことを感じてられる方もいらっしゃるんじゃないかと思うんですね。そういう意見を担任の先生を中心に共有して支援教育に生かしていけたらいいのではないかと思うんです。どこの職場でもそうなんですが、確立してない専門職が一步進むためには今までのいろんなものを出して、話し合っ、何かを見つけるっていうことは必要だと思いますので、そうした機会を作っていただき進んでいただけたらありがたいなと思います。

もう1点は、学校給食センターなんですけど、私すごく給食センターの伸び代を感じたんですね。職員さん方の前を向こうとする姿勢が、今年は特に感じられて、食の知識とか、それを学校関係だけでなく地域に広げることができないのかな、その方法が見つけられないのかなということはずっと考えながら。例えば高齢者で独り暮らしの方がおられて、その方々に学校給食のノウハウを提供できないかということも考えたり、そうすることで給食センターが身近に感じられるし、給食センターが持っている知識がもっと活用できるんじゃないかなと思うんです。地域の学校給食センターっていうところが見えてきたら、そこにおられる職員さん方も視野が広がったり、いろんなことにも何か気づける一端になるのかなと思うんです。

○西村教育長 この訪問のときに中村委員からもそういった提案をいただいたと思っています。

○中村委員 給食の知識が地域のいろんなところに入り込んでくっていったら、まだまだそうではないかなっていうのを思いますし、専門のセンターとして活躍され

てるところが幅広く展開していただけたらつながりもできるし、教育ってということも身近に感じられるのではないかなと感じました。

○西村教育長 ありがとうございます。樹岡参事。

○樹岡参事 先ほど中村委員からいただきましたスクールアシスタントの意見を反映してはということについてお答えをさせていただきます。今年度の研修の中で、スクールアシスタントから、この研修をスクールアシスタントだけではなくて担任の先生やコーディネーターと一緒に聞きたかった。そのことによって課題を共有することができたのではないかというご意見をいただいております。そこは特別支援教育の担当者とも話をしまして、来年度以降、研修の在り方を改善できるのかなとは思っております。給食センターと地域とのつながりについてですが、こちらも以前お伝えさせていただいたんですが、漁協などから食材を頂いていまして、それが一方通行になっているということで、今年度、子どもたちからアンケートを取るようになっています。そういう形で双方向のものをつくりながら給食センターと地域のつながりをより一層深めていきたいと思っております。

○西村教育長 このことにつきましては考えていきたいと思えます。来年度に向けて、先ほどスタンダード5の話もありましたので、こういったことを視点にして、来年度の学校園訪問は視点を絞った形にしてみるというようなことも考えています。ご相談なんですけど、私が感じていることを話させていただきますと、授業見学を1時間内ということですので、クラス数が多いところになりますと、ずっと見ていくことになります。中村委員さんは今年一つの教室を見られていたんですけど、そこら辺、何かいい方法はないのかなとか。校長がここを見てほしいというところがあってもじっくり話を聞く時間もない状況もありますし、そういったことはいろいろ調整する必要があると思うんですけど。

○吉田課長補佐 それに絡めていいですか。

○西村教育長 吉田課長補佐。

○吉田課長補佐 以前でしたら時期をまとめて全ての学校園を1か月半ぐらいで訪問をしていただいていたし、今回は7月と10月に分けて訪問していただいて、それでもやっぱりその月は何回か訪問していただくことになりますので、かなりご負担をかけているのかなという思いを持っております。ほかの市町では、全ての学校を毎年回っているという状況はないと聞いております。学校数の関係もあるとは思いますが、本当に毎年全ての学校園を回るべきなのか。先ほど教育長が言

ったように、訪問数を減らす中で、その1か所の学校にもっと時間をかけて訪問したほうがいいのか、その辺は検討する余地があるのではないかとということで、山本委員が去年発言されておられたと思いますし、その辺も含めて協議していただいたほうがいいのかと思います。

○西村教育長 そういったことも来年度に向けてどこかで協議をさせていただけたらと思うんですけど、今の段階で何かお聞かせいただけることがあれば。山本委員。

○山本委員 確かに今言われたように、毎年全部を回らなくてもいいのかなという気もしております。他市町の場合は学校数が多いところもあって、豊岡市ですととてもじゃないけど回れないでしょうし、香美町でも隔年で半分に分けて2年に1回訪問されていると思います。管理職だけと協議する学校とか、あるいは今の言われたように授業をもっと見ていく学校とか、そういう区別をしながらやっているの、その辺も今後の考え方としては一つあるかなと思います。一番いいのは、それが全部見られればいいなとは思いますが、なかなか難しい。今年は7月、10月に分けていただきましたが、学校がこの月に来てほしいとか、そういう調整の仕方をすればもっとばらせるのかなと思うんですけど。また、検討しましょう。

○西村教育長 宮口教育長職務代理者。

○宮口教育長職務代理者 2時間の中で管理者の話聞き、授業参観の終わった後で学校経営について話をするという形式ですとやっているような感じがして、もう少し実のあるものにならないのかなということは感じていました。教員当時、香美町では1つの教室に15分なり20分なりの時間でしっかり見て、それで話をしたりという経験があります。2時間の中身を充実させる。例えば事前にもらう資料を読んだら学校経営がわかるようにしていただければその時間をほかに回せる。工夫できる部分はあるのかなと感じます。2時間の枠の中でするならば、方法を考える必要があると感じますね。

○西村教育長 ありがとうございます。すみません、閉会の時間が来てしまったので、延ばさせていただいてよろしいでしょうか。(委員全員了解)すみません。中村委員、お願いします。

○中村委員 私、1時間を通して見させていただいた学校が二、三校あったんですが、先生と子どもとの関係の在り方っていうか、この子どもさんにはこれを注意しながらされているんだとか、子どもさんのこの一言はこういう意味を持っていたんだなってことが、それなりに感じられたような気がするんですね。先生も1時間の中

でやろうと思われていることももちろんあるでしょうし、関係の在り方も、勉強の進め方も、一言の入れ方も、そういうのも1時間全部見ないと分からないものもあったなと思います。さすが専門職だなんて感じるところもすごくあったんで、通して見させていただくっていうことも大事だなというのはすごく感じましたね。

○西村教育長 ありがとうございます。来年度に向けての協議は改めてさせていただくことにしまして、学校園等訪問の総括は以上で終わらせていただきます。いろいろお世話になりました。ありがとうございます。続いて日程第6の協議事項2 浜坂地域の認定こども園の整備のあり方について に入らせていただきたいと思います。（別冊資料を説明）説明は以上です。ご意見をいただけたらと思います。宮口教育長職務代理者。

○宮口教育長職務代理者 いろんな計画でも5年計画、10年計画ってありますよね。だから2年経ってこれが変わるということは考えてなかった。これは一つの骨子だと思っています。大きく状況が変わってくれば考えなければならないかもしれないけれども、今の状況から見たらそういう状況ではないと思います。メンバーが替わればいろんな意見も出てくると思うけど、替わるたびに修正していたら何も前に進まない。基本路線っていうのはしっかりと持つておかないといけないというのがありますね。

○西村教育長 中村委員。

○中村委員 今、代理が言われたのと同じなんですけども、数字的なこととか限定的な変化っていうのは別として、この在り方についての大事にしたいものっていう点においては変わらないと思います。このあり方を委員会として通していただくことがより大事ではないかなと思いますし、同時に地域としてのつながりをどう実現化していくかっていうことが課せられたことになるんで、そこを実質的にかなうようにどうこれから取り計らっていくのか、連携を結んでいくのかっていうことをさらに力を入れていく必要があると思います。そこを改めて確認し合いながら、私はこの在り方はこのままでいいのではないかと思います。

○西村教育長 山本委員。

○山本委員 2年経ったから変えるというような方針だったら、それはやっぱりおかしいと思うんで、基本はそういうことでいいと思います。骨子そのものは変えないというのが教育委員会のスタンスで、浜坂認定こども園と大庭認定こども園をこれからも併設していくということはしっかり持つて、ただし、中身の部分で、例えば

園児数の推移であるとか2年経って押さえておく必要があるものもあると思いますのでその対応をお願いしたいと思います。

○西村教育長 ありがとうございます。阪本委員はいかがでしょう。

○阪本委員 保護者の声についてですが、年数が経つとどうしても古くなると思うんです。なので、改めてアンケート取ることの方針が確かなもの、強いものになるというふうに思うのですが。

○西村教育長 樹岡参事。

○樹岡参事 アンケートについては各園で年度ごとにとっていて、皆さんにお繋ぎできるところは繋がせていただきますし、山本委員のおっしゃった数値については、振興計画が出来上がったら指導の重点で年度ごとに教育委員会としての方向性を示すことができますので、今いただいた貴重な意見については事務局で受け止めさせていただいて、対応させていただきたいと思います。

○西村教育長 山本委員いかがでしょう。

○山本委員 そういう方向でいいと思います。

○西村教育長 阪本委員はいかがでしょう。

○阪本委員 それで結構です。

○西村教育長 ありがとうございます。それではこのあり方については、見直しは必要ないということで進めさせていただきたいと思います。また、教育委員の皆様からいただいたご意見については大事にして、園舎が早急に建てられる方向で、なるべく早く、でもしっかりと対応していきたいと思います。それでは、日程第7 その他に移らせていただきます。次回新温泉町教育委員会日程について事務局よりお願いします。

○吉田課長補佐 次回は1月28日（金）午前9時45分から新温泉町民センターでお願いしたいと思います。

○西村教育長 ご予定はいかがでしょう。（委員全員了解）それでは次回は1月28日（金）午前9時45分から新温泉町民センターでお願いします。それでは、閉会の挨拶を教育長職務代理者就任の挨拶と併せて宮口教育長職務代理者をお願いいたします。

○宮口教育長職務代理者 今日は、学校園訪問の総括や認定こども園の整備など、これからの新温泉町の教育の大きな基になってくる話合いがありました。その中で認定こども園に関しては、一日も早い建設に向けて子どもたちが本当にいい園舎で生

活ができるように、安心して生活ができるような方向に持っていけたらいいと思いますし、また、学校園訪問に関しましても、時間の配分だとか、あるいはやり方だとか、方法だとかっていう点で課題があると思います。そういうところを精査しながら、来年度に向けては協議を重ねて、いい方向に進みますようお願いしたいと思います。本日はご苦労さまでした。ありがとうございました。

閉会 午後0時40分
